

令和2年4月24日

各位

会社名 株式会社STG
代表者名 代表取締役社長 佐藤 輝明
(コード: 5858 TOKYO PRO Market)
問合せ先 常務取締役管理本部長 白井 芳弘
TEL 072-928-0212
URL <https://www.stgroup.jp/>

国際協力銀行及び紀陽銀行とのタイ・パーツ建て借入契約の締結に関するお知らせ

当社グループは、株式会社国際協力銀行（総裁:前田匡史）と株式会社紀陽銀行（頭取:松岡靖之）の協調融資により、協調融資総額 55,000千タイ・パーツ相当の借入契約を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 概要

当社連結子会社である SANKI EASTERN (THAILAND) COMPANY LIMITED (以下、SETという。)は株式会社国際協力銀行との間で、融資金額 38,500千タイ・パーツを限度とする借入契約を締結しました。本融資は株式会社国際協力銀行の「成長投資ファシリティ/海外展開支援ウインドウ」のもとで、株式会社紀陽銀行との協調融資により実施されるもので、協調融資総額は 55,000千タイ・パーツ相当となります。

- | | |
|-------------|--|
| (1) 借入金額 | : 55,000千タイ・パーツ (約 181百万円、1タイ・パーツ=3.30円で算定) なお 16,500千タイ・パーツは当社が株式会社紀陽銀行から借入、SETに貸し付けるものであります。 |
| (2) 利率 | : 基準金利+スプレッド |
| (3) 借入実行予定日 | : 令和2年5月15日 |
| (4) 借入期間 | : 10年以内 |

2. 借入理由

令和元年8月26日公表のSETにおける設備投資に充当及びこれに関連する追加の設備投資（検査測定器など）に対応するものであります。

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響により、世界的に景気の先行不透明感が強いなかではありますが、当社の主力製品であるマグネシウムダイカスト製品については、様々な分野で部品採用に一層の広がりが見られており、主力工場でありますSETの生産能力向上を予定通り進めてまいります。

3. 今後の見通し

本件による、令和3年3月期の業績に与える影響は軽微です。

以上